

## 専用尿器の製作

### 1 相談内容

社会福祉法人の福祉ホーム職員から、市販の尿器では本人には使いにくいので専用の尿器を作ってもらえないかと相談がありました。本人は両足が開きにくく職員が尿器をうまく陰部に当てられないし、尿を受けるところは臭いが気になるので使い捨てがよいとのことでした。この職員がはちみつ容器やビニールホースを持参され、「これで何とかできませんか。」とアイデアも持ち寄られたので、プラザで製作することにしました。

### 2 利用者プロフィール

30 代男性、脳性麻痺により身体障害者手帳 1 級です。日常生活では全介助してもらっています。

### 3 対応

職員が持参された材料も使用して製作しました。市販尿器のレシーバーに似せて、はちみつ容器の底に穴を開け、陰部に当たる部分には縁ヘクッションゴムをはめて、アクリル板で持ち手を作ってレシーバー代わりとしました。畜尿部には使い捨てのためにペットボトルを使い、緑色のシャワーキャップとビニールホースでつなげました。なおレシーバー下部には漏れ防止用の止め金具を取り付けました。



専用尿器外観



漏れ防止用の止め金具の様子

### 4 結果

これで本人へ試していただくこととしました。その後、特にやりにくいという相談はないことから、何とか職員の介助でスムーズに排泄できていると思われます。

### 5 予算

400 円程度